

荒沢ダム [山形県管理では最長老。そして貯水容量NO.1！]

ダムカード配布



◆ダムの概要
 朝日連峰以東岳を含む162km²の集水面積を持ち、昭和30年に完成した総貯水容量約41百万m³を誇る県が管理するダムの中で最も古いダムです。年季の入ったダム本体は映画撮影などにも利用されています。

◆見学可能時期：通年可能

◆主なダム見学コース（所要時間：50分）

事前申込み 平日のみ 団体のみ

資料室（10分）

ダム建設当時の写真や、昭和時代に使用していた観測機器など、年代物の展示品が揃っています。その他ダムの役割等がパネル展示されています。

徒歩 5分

監査廊（35分）

普段は見ることの出来ないダム内部の監査廊を探検することができます。急な階段や、滴り落ちる水滴など古いダムならではのスリルを味わうことができます。

※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



▲資料室での説明風景



▲ホラー映画の撮影現場となった監査廊

交通アクセス



◆所在地：鶴岡市荒沢
 ◆鶴岡方面及び山形方面から（自動車）庄内あさひICから荒沢方面へ約25分



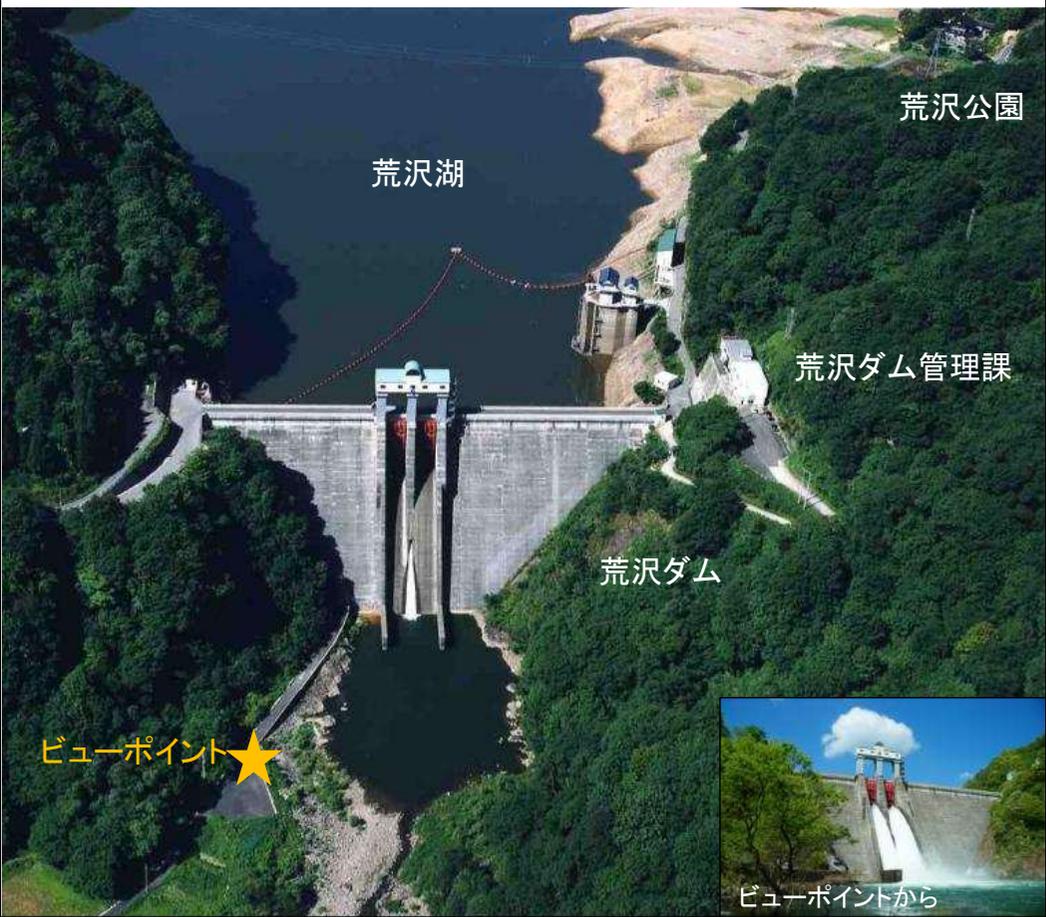
ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体直下

ダム堤体に一番近づけるポイントで、下から見上げるダムは迫力があります。4月～6月上旬頃の融雪期には、放流の際の豪快な音と水しぶきが見ものです。

【行き方】

鶴岡市街地から荒沢方面に向かい、大泉郵便局より約2km先にある「鱒淵集落への案内看板」手前にあるY字路交差点を右折して下ります。



ダム周辺の見どころ

■大鳥池

幻の巨大魚タキタロウが潜むと伝えられている神秘的な湖です。

■タキタロウ館（タキタロウ公園）

ダム湖の上流部に位置し、食事もでき地元で採れた山菜やキノコなどを販売している施設です。釣堀で釣った魚をその場で焼いて食べたり、5月頃からは公園でオートキャンプも楽しめます。

毎年5月下旬にはタキタロウまつりの会場として賑わい、タキタロウに関する資料も展示してあります。

タキタロウまつり



◆問い合わせ先：庄内総合支庁建設部 荒沢ダム管理課

【TEL】0235-55-2021 【住所】鶴岡市荒沢字狩籠145

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】 荒沢ダム管理課 9:00～16:00（土・日・祝日を含む）

※年末年始 12月29日～1月3日を除く

令和8年3月14日（土）より土・日・祝日・年末年始を除いての配布となります

木地山ダム [朝日連峰に抱かれる先達の偉業]

ダムカード配布



◆ダムの概要

木地山ダムは朝日連峰の主峰 **大朝日岳** の南麓に位置し、全国に13基しかない中空重力式コンクリートダムのひとつです。

◆見学可能時期：6月～11月

交通アクセス



- ◆所在地：長井市寺泉
 - ◆山形方面から（自動車）
東北中央自動車道山形上山ICから長井市へ約70分、
長井市内から約50分
 - ◆米沢方面から（自動車）
東北中央自動車道南陽高畠ICから長井市内へ約30分、
長井市内から約50分
- ※ダムに通じる一般県道木地山九野本線は狭隘な1車線道路で、カーブが連続しておりすれ違いが困難な区間が続きますので、通行の際は注意してください。



◆主なダム見学コース（所要時間：30分）



右岸駐車帯

ダム下流面全体を見ることが出来ます。

ダム天端～記念碑

ダム天端付近からテンドーゲートを間近に見ることが出来ます。
周囲の山々の四季の変化が映し出される湖を眺めることが出来ます。



※木地山ダムでは担当者による見学ご案内は行っておりません。
※ダム天端は県道にもなっていますので、通行する車両には十分注意してください。



▲右岸駐車帯からダム下流面



▲堤体からの眺望

木地山ダム [朝日連峰に抱かれる先達の偉業]

ダムカード配布

ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体天端

湖面上流やダム堤体を広範囲に見渡すことができる見晴らしの良い場所です。遠方には東北のマッターホルンと言われる祝瓶山を望むことができます。

※ダム天端は県道になっていますので、車両の駐車はご遠慮ください。



ダム周辺の見どころ

■あやめ公園

500種類100万本と言われるあやめ公園には、長井古種と呼ばれる長井固有の品種もあります。見頃の6月中旬～7月上旬には「あやめ祭り」も開催され、様々なイベント開催されます。

■白つつじ公園

約3千株の白一色のつつじが、見頃の5月中旬～下旬に咲き誇るとまるで雪が積もったような風景になります。中には、樹齢750年の「七兵衛つつじ」と呼ばれる古木群があります。下旬には、長井黒獅子まつりが盛大に開催されます。

■伊佐沢の久保桜と草岡の大明神桜

樹齢約1,200年、国指定天然記念物のエドヒガンサクラです。見頃は4月中旬～下旬。久保桜は夜のライトアップも実施されております。

■置賜さくら回廊

置賜さくら回廊は、山形県南部の置賜盆地に位置し、赤湯温泉～白鷹町荒砥までをつなぐフラワー長井線沿いの約43Kmの桜の観光ルートです。日本のさくら名所100選「烏帽子山千本桜」を起点に、国指定天然記念物「伊佐沢の久保桜」「草岡の大明神桜」、県指定天然記念物「薬師桜」をはじめとする樹齢1,200年余りの古木や名木、巨木といった古典桜の名所が20か所ほど点在しているのが特徴です。

■はぎ公園

白萩、紅萩など多種多様な萩が可憐な花を咲かせます。訪れる季節により、様々な表情を見る事ができるのははぎ公園の魅力になっています。

■祝瓶山（いわいがめやま）

朝日連峰の西南端にそびえ立つ鋭峰。標高1,417mながら、圧倒的な山容から「東北のマッターホルン」と言われ、多くの登山者が挑んでいます。

■秋の紅葉

ダム周辺では例年10月中旬～11月中旬にかけて紅葉が見頃になります。

◆問い合わせ先：置賜総合支庁建設部 西置賜河川砂防課

【TEL】0238-88-8246 【住所】長井市高野町二丁目3-1

【受付時間】8:30～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索



◆ダムの概要

高坂ダムは、昭和41年12月に完成・運用を開始しました。山形県では3番目に古いダムで、型式は重力式コンクリートダムです。

直下にある企業局大沢川発電所は、県営の発電所では初のダム式発電所として建設され、昭和42年1月より発電を開始しました。

◆見学可能時期：6月～10月

**災害により、
現在ダムを見学することができません**

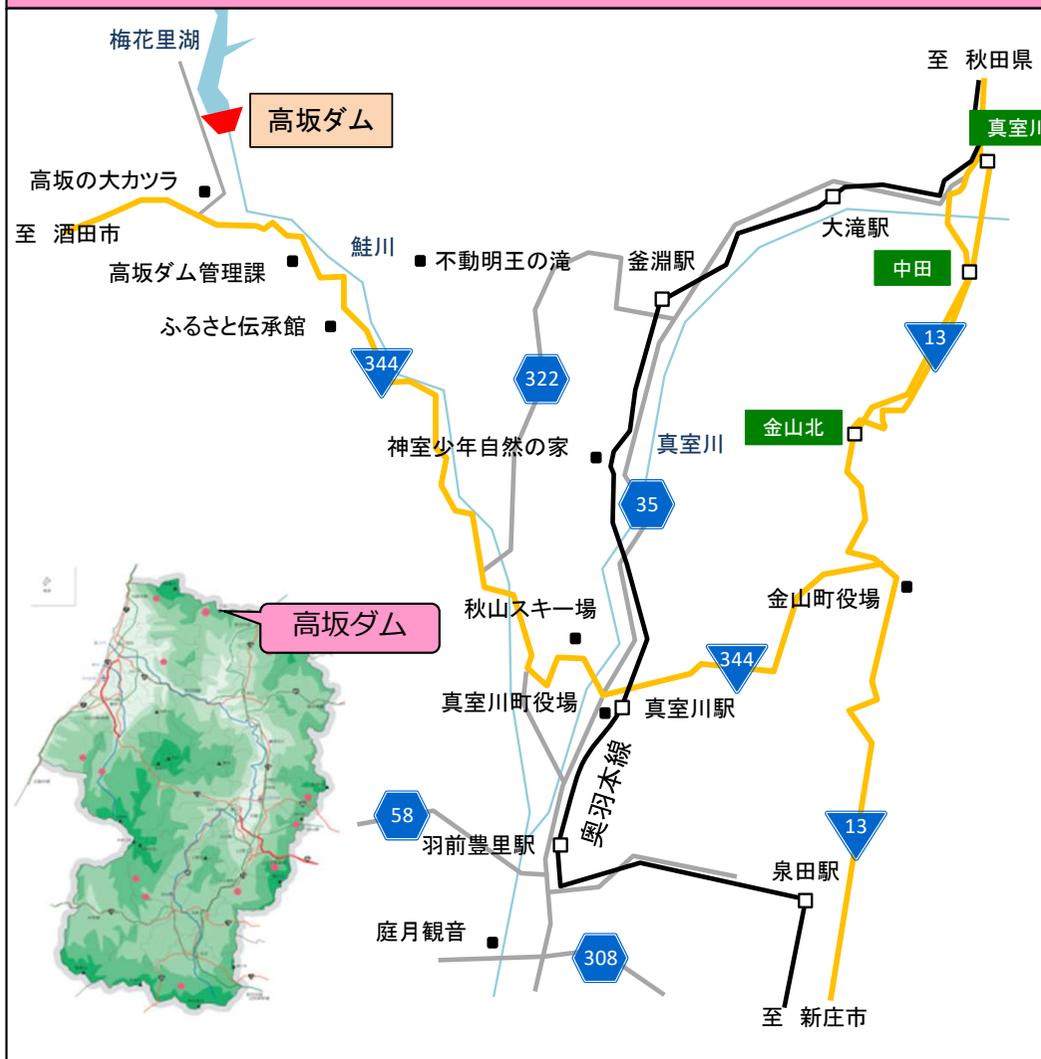
◆主要な

①ダム堤体下川 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ダムを直下から眺めることで、ダムの高さを実感できます。 時期によっては、ゲート放流をダム直下からご覧いただけます。 <p>(すぐ) ↓ 移動</p>
②監査廊 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ダム内を見学しながら、外との温度差を体感できます。(夏でも涼しい) 普段歩くことのないような、長くて急な階段を体感できます。 <p>(5分) ↓ 監査廊を見学しながら移動</p>
③ダム堤体最上部 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ダム湖（梅花里湖）の見学やダムの高さを実感できます。 時期によっては、ダムのゲート放流を間近でご覧いただけます。 <p>(すぐ) ↓ 移動</p>
④ダム管理所 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ダム及び管理施設等の概要や役割について説明します。 操作室を見学できます。

▼ダム見学の様子



交通アクセス



- ◆所在地：最上郡真室川町大字差首鍋
- ◆最寄り駅：真室川駅
真室川駅→高坂行きバスにて約25分→徒歩にて約40分
- ◆新庄方面から（車）
JR新庄駅から真室川方面へ約50分
- ※現在、災害復旧工事に伴う全面通行止の為、ダムに行くことができません。ご了承願います。

ダムのおすすめビューポイント

■大沢川林道沿い

高坂ダムと周辺の景色を眺めることのできる場所です。ダム建設時の事故で亡くなられた方の慰霊碑が建立されています。

【行き方】

大沢川林道入り口から約900m（ダム専用道路のゲートからは200m）奥に行ったところになります。

【駐車及びUターンできる場所】

大沢川林道入り口にあるR344沿いの路肩もしくはダム専用道路入り口手前となります。

駐車の際は、通行車両の妨げとならないよう注意してください。

＜注
見学
まわ
外へ

災害により、

現在ダムを見学することができません

★
ビューポイント

ビューポイントからのダム



ダム周辺の見どころ

■梅花里湖（ばいかりこ）

高坂ダムによって形成された人造湖。釣り（コイ・フナ・ハヤ）の名所。湖畔は山菜の宝庫。緑豊かで自然景観に恵まれています。ブナ林に囲まれた湖周辺はイヌワシ・クマタカ・オオタカ等の猛禽類が多く生息しており、バードウォッチングを楽しむことができます。新緑や紅葉の季節がおすすめです。

■高坂の大カツラ：大沢川林道入り口から100m

樹齢約500年、樹高約20m、幹回り約16.3mの大樹。環境省が2001年に実施した「全国巨樹巨木林調査」において全国第2位（当時）。この地域にはこの様な大カツラが多いといわれています。

■土倉の滝（つちくらのたき）：大沢川林道入り口から約8km、大黒沢上流
車で40分+徒歩40分（河川遡上）

深い渓谷に囲まれた、高さ約60mの滝は壮観。秋の紅葉は絶景です。ただし、登山装備は必須！藪漕ぎ、沢遡上有りです。

■不動明王の滝（ふどうみょうおうのたき）：真室川駅より約15km、車で25分
差首鍋地内（谷地の沢地区）

車を降りてすぐに見られる滝。巾約10m、高さ約5m。大きな滝ではありませんが、滑らかな一枚岩の岩肌を白く滑り落ちる様子は何とも涼やかです。

■ふるさと伝承館：真室川駅から約14km、車で20分。差首鍋地内（平枝地区）

古い日本民家風の落ち着いた建物。地元の平枝番楽やお囃子、わらべ歌や昔語りなど、古くから語り継がれてきた貴重な文化の数々。こうした長い歴史の中で育まれてきた遺産を、後世に伝える拠点です。

◆問い合わせ先：最上総合支庁建設部 高坂ダム管理課

【TEL】2344-63-2344 【住所】最上郡真室川町大字差首鍋2035

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】高坂ダム管理課 9:00～16:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

蔵王ダム [中空を歩く監査廊はスリル満点！！]



◆ダムの概要

最上川水系馬見ヶ崎川に、昭和41年工事着工、昭和45年3月に完成した蔵王ダムは、河川環境の保全、洪水調節、かんがい用水、上水道用水、管理用発電などの目的を持った多目的ダムです。全国に13しかない中空重力式コンクリートダムのひとつです。

◆見学可能時期：4月下旬～11月

◆見学コース（総所要時間 約60分程度）

事前
申込
のみ
平日
のみ
団体
のみ

ダム堤体
ダム上流、下流を見学しながら堤体を歩きます。

ダム管理所
ダム管理所2階にある操作室を見学します。ダムを管理するための様々な機器をご覧ください。

発電所
通常、見る事が出来ない発電所の見学ができます。

ダム監査廊
通常、見る事が出来ないダムの内部を見学できます。まさに中空をゆく監査廊はスリル満点です。

※ダムからの眺望は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



下に見学者がいます

▲中空重力式ダムの内部



▲ダム監査廊内の見学

交通アクセス

- ◆所在地：山形市上宝沢
- ◆最寄り駅：山形駅
山形駅から車で約40分
- ◆山形自動車道山形蔵王ICから車で約30分



蔵王ダム [中空を歩く監査廊はスリル満点！！]

ダムカード配布

ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体左岸側

上流のダム湖の水面に春は新緑、秋には紅葉した木々がとても美しくダム湖に映し出されます。晴れた日には、下流域に山形市街地、遠方には、霊峰月山が見られます。

ダム管理所付近のダム堤体左岸側から見るができます。



ダム周辺の見どころ

■湖面に映る新緑や紅葉

融雪により5月中旬頃からダム湖面が上昇し、新緑がより鮮やかに見えます。また、紅葉の時期は鮮やかに色づいた木々とダム湖とのコントラストが美しいです。

■馬見ヶ崎川河川敷の桜並木

山形市を流れる馬見ヶ崎川沿いには約2kmの桜並木があり、見頃の時期には一部ライトアップされ見事な夜桜を見ることが出来ます。

また、毎年秋には、「山形のおいしい芋煮を直径6.5mの大鍋で作る」人気の「日本一の芋煮会フェスティバル」が、開催されます。

■ホタルの里／二ツ河原周辺

蔵王ダムへ向かう途中、右側から流入してくる不動沢。その少し奥の二ツ河原、地元の人々の優しい心に守られて、毎年、夏に美しい輝きを放つホタルの生息地です。県庁前のビオトープにもこのホタルが放されています。

■雁戸山（がんどさん）

雁土山（標高1,484m）は、北雁戸・南雁戸の双耳峰で構成され、その急峻な山容がガンドウ（のこぎり）を連想させることからこの名で呼ばれるようになったと言われています。笹谷峠からの登山道は蔵王連峰縦走コースの一部となっており、県内はもとより、宮城県側からも多数の登山客が訪れます。

◆問い合わせ先：村山総合支庁建設部 山形統合ダム管理課

【TEL】023-631-3526 【住所】山形市小白川町四丁目10-7

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】 ①蔵王ダム管理所 9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

②山形統合ダム管理課 9:00～16:30（土・日・祝日・年末年始を除く）

※11月末から4月下旬までは、山形統合ダム管理課においてのみ配布します。

月光川ダム [鳥海山の清水が流れるダム]



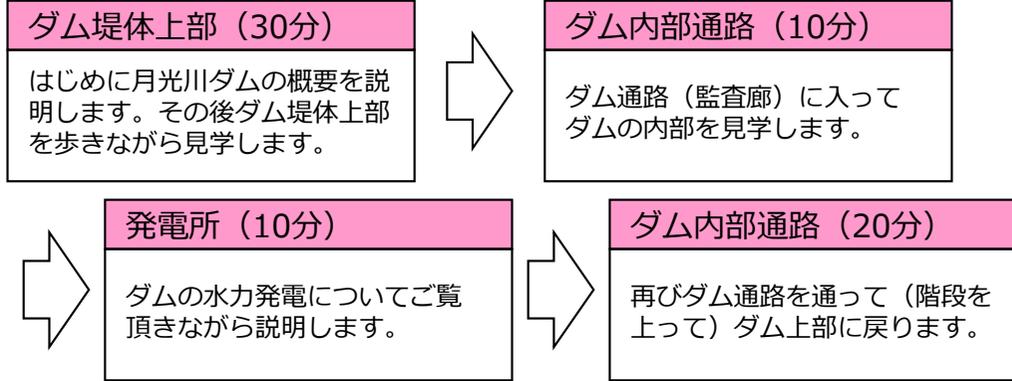
◆ダムの概要

月光川ダムは、昭和53年に完成した重力式コンクリートとロックフィルが複合している珍しいダムです。平成9年には、管理用電力供給を目的とした水力発電施設を設置しています。

◆見学可能時期：4月下旬～11月

事前申込み 平日のみ 団体のみ

◆ダム見学コース（所要時間70分程度）



※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



▲鳥海山と月光川大橋（ダムから撮影）



▲重力式コンクリートとロックフィルの複合構造

交通アクセス

◆所在地：飽海郡遊佐町大字吉出
◆最寄り駅：遊佐駅
 遊佐駅から東方向へ車で約20分
◆遊佐方面から（自動車）
 遊佐鳥海ICから約20分

がっこうがわ
月光川ダム [鳥海山の清水が流れるダム]

ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体右岸側

湖面上流やダム堤体を広範囲に見渡すことができる場所です。
 ダム堤体脇に駐車スペースがあります。



ダム周辺の見どころ

■鳥海山

日本海に面した山形県と秋田県の県境にあり、標高2,236mの東北では最も高い独立峰でまたの名を出羽富士として親しまれています。日本百名山の一つで、毎年多くの登山者が訪れます。

■湧水群

遊佐町は鳥海山からの伏流水がいたるところに湧き出ている、古くから人々の生活と密接な関係を持っています。月光川ダム周辺にも「さんゆう」や「胴腹滝」などの名水が湧き出しています。

■一ノ滝・二ノ滝

清流を眺めながら自然とふれあう事ができるトレッキングコースになっています。春の新緑、秋の紅葉、冬の二ノ滝氷柱と一年を通して楽しむことができます。

- ◆問い合わせ先：庄内総合支庁建設部 河川砂防課（ダム管理担当）
 【TEL】0235-66-5634 【住所】東田川郡三川町大字横山字袖東19-1
 【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索



◆ダムの説明

前川ダムは、最上川水系須川の左支川に建設されたダムで、洪水調節、かんがい用水の目的を持った、全国的にも珍しい河道外貯留方式の多目的ダムです。

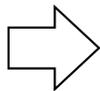
◆見学可能時期：4月下旬～11月

通常見ることが出来ないダムの内部を見学できます。



ダム堤体

ダム上流、下流を見学しながら堤体を歩きます。



ダム管理所

ダム管理所2Fにある操作室を見学します。ダムを管理するための様々な機器をご覧頂けます。

ダム監査廊

通常見ることが出来ないダムの内部を見学できます。



※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。

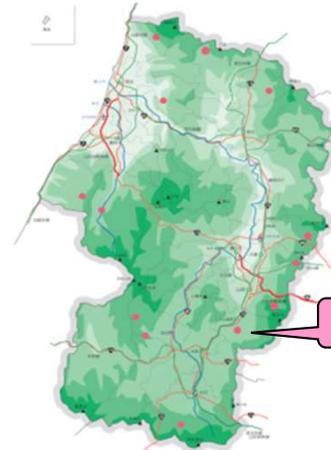


▲ダム管理所外観



▲ダム監査廊内の見学

交通アクセス



- ◆所在地：上山市川口
- ◆最寄り駅：羽前中山駅
羽前中山駅から車で約5分
- ◆東北中央自動車道かみのやま温泉ICから車で約10分



前川ダム [珍しい河道外貯留方式のロックフィルダム]

ダムカード配布

ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体天端

湖面上流やダム堤体を広範囲に見渡すことができる場所です。



ダム周辺の見どころ

■かみのやま温泉

長祿2年（1458年）から続く温泉です。新湯、湯町地区は、城下町として栄え、いたる処に蔵や屋敷があり、月岡・天神森にそびえる「羽州の名城」、上山城があります。堀跡や石垣が当時の当時の面影を残しています。

また、高松、葉山地区の高台からは、蔵王連峰を一望できます。

■リナワールド

東北最大級の遊園地です。（開園期間：3月中旬～11月末）

■蔵王エコーライン・蔵王のお釜（火口湖）

蔵王連峰を東西に横断する山形県と宮城県を結ぶ山岳観光道路です。春季には雪の壁の回廊から、新緑へ。秋には、紅葉と季節毎にドライバーの目を楽しませてくれるワインディングロード。中でも刈田岳山頂の「お釜」付近からの眺望は、紅葉時は「絶景の一言」。

「お釜」も水を湛え、負けず劣らずに季節、天候、時間によって、幾色にも変化し見る人を楽しませてくれます。

◆問い合わせ先：村山総合支庁建設部 山形統合ダム管理課

【TEL】023-631-3526 【住所】山形市小白川町四丁目10-7

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】 ①前川ダム管理所 9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

②山形統合ダム管理課 9:00～16:30（土・日・祝日・年末年始を除く）

※11月末から4月下旬までは、山形統合ダム管理課においてのみ配布します。

温海川ダム [開湯1000年以上の名湯を守るダム]



◆ダムの概要

温海川ダムは、洪水調節、河川機能の維持、発電を目的として、昭和61年に完成した重力式コンクリートダムです。

◆見学可能時期：4月下旬～11月

◆ダム見学コース（所要時間50分程度）

事前申込み 平日のみ 団体のみ

ダム公園（20分）

はじめに温海川ダムの概要や役割を説明します。



ダム内部通路（20分）

ダム通路（監査廊）に入ってダムの内部を見学します。階段を下りダムの一番下まで移動します。

ダム堤体上部（10分）

階段を上ってダム堤体上部へ出ます。移動しながら説明します。



※周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



▲ダム湖（奥温海湖）の紅葉



▲ダム公園での見学・説明

交通アクセス

- ◆所在地：鶴岡市大字一霞（旧温海町）
- ◆最寄り駅：あつみ温泉駅
あつみ温泉駅から車で約20分
- ◆酒田方面から（自動車）
あつみ温泉ICから約20分



温海川ダム [開湯1000年以上の名湯を守るダム]

ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体にある公園

湖面上流やダム堤体を広範囲に見渡すことができる見晴らしの良い場所です。



ダム周辺の見どころ

■あつみ温泉

開湯は1000年以上前と言われるあつみ温泉は、古くから文人墨客も多く訪れる名湯です。宿に泊まってのんびりしても、ちょっと休憩で足湯を楽しんでも良い温泉です。

特に温海川兩岸の桜並木は一見の価値があります。



■温海川溪谷

温海川ダム周辺は温海川溪谷と呼ばれ、紅葉の頃には多くの観光客が訪れます。

■[摩耶山](#)

摩耶山（標高1,019m）は「磐梯朝日国立公園の大展望台」として登山愛好者に親しまれ、標高の割にきつい登山道と山頂の卓越した眺望で人気があります。

■[温海岳](#)

温海岳（標高736m）は古くから信仰の山として登拝され、山頂には熊野神社本殿が鎮座し、東側に[月山](#)、[朝日連峰](#)、[飯豊連峰](#)、西側は日本海の大海原が広がり、天気良ければ粟島、佐渡ヶ島を見渡すことができます。

◆問い合わせ先：庄内総合支庁建設部 河川砂防課（ダム管理担当）

【TEL】0235-66-5634 【住所】東田川郡三川町大字横山字袖東19-1

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

しろみずがわ 白水川ダム [憩いの空間が豊富なダム]



◆ダムの概要

白水川ダムは、最上川水系白水川に県内初のRCD工法を採用し建設された重力式コンクリートダムで、河川環境の保全、洪水調節、特定かんがい用水、管理用発電の目的を持った多目的ダムです。

◆見学可能時期：4月下旬～11月

◆見学コース（総所要時間 約50分程度）



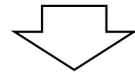
ダム堤体

ダム上流、下流を見学しながら堤体を歩きます。



ダム管理所

ダム管理所2階にある操作室を見学します。ダムを管理するための様々な機器をご覧頂けます。



発電所

通常、見る事が出来ない発電所の見学ができます。



ダム監査廊

通常、見る事が出来ないダムの内部を見学できます。

※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



▲見学後全員での記念撮影



▲監査廊内での記念撮影

交通アクセス



- ◆所在地：東根市大字泉郷
- ◆最寄り駅：さくらんぼ東根駅
さくらんぼ東根駅から車で約30分
- ◆東北中央自動車道東根ICから車で約35分
- ◆山形空港から車で約35分



白水川ダム

ダムのおすすめビューポイント

- ダム堤体左岸側
水を満々と貯めているダム湖に映し出される自然の移りゆく姿がとても美しいです。
- ダム堤体下流左岸側（農村公園）
ダム下流から見上げるダムの大きさは圧巻です。



ダム周辺の見どころ

- レークピア白水/心身ともに癒される自然が魅力の憩いの空間！
ダム湖上流に整備された自然豊かなキャンプ場、アウトドア派の方、インドア派の方を問わずに是非一度訪れてみてください。豊かな自然の中に身を置いてダム湖の風に漂う「みなも」を眺めてください。心身ともにリフレッシュできます。
また、ダム湖の周辺には、遊水広場・展望広場・農村公園など色々な遊具を備えた環境整備施設が整備されています。魅力いっぱいの憩いの空間を楽しんで下さい。
- 国道48号沿い/生産量日本一のひがしねのさくらんぼ！！
6月中旬から、市場に出回る「真っ赤なルビー色の果物 さくらんぼ」。日本一の生産量を誇る東根市、最盛期には国道48号沿線の店先を宝石のようなさくらんぼが彩ります。中でも東根市が発祥地の甘～い「佐藤錦」は、大正元年から16年の歳月をかけて交配育成した、佐藤栄助氏にちなんで昭和3年に「砂糖のように甘い」と命名された歴史のある果物です。
詳しくは、東根市の「ようこそ果樹王国ひがしねへ」のHPをご覧ください。

- ◆ 問い合わせ先：村山総合支庁建設部 山形統合ダム管理課
【TEL】 023-631-3526 【住所】 山形市小白川町四丁目10-7
【ホームページ】 山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索
【ダムカード】 ①白水川ダム管理所 9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）
②山形統合ダム管理課 9:00～16:30（土・日・祝日・年末年始を除く）
※11月末から4月下旬までは、山形統合ダム管理課においてのみ配布します。

神室ダム [ダム湖とブナ原生林が織り成す自然景観]



◆ダムの概要

神室ダムは昭和62年にダム本体工事に着手し、平成5年に完成したコンクリート重力式ダムです。洪水調節、流水の正常な機能の維持、上水道用水、発電を目的としています。

◆見学可能時期：4月下旬～11月

◆見学コース（総所要時間 30分程度）

事前申込み 平日のみ 団体のみ

ダム展望室

- ・担当職員がダムの大きさや役割等を説明します。
- ・展望室からは、ダム本体やダム湖（かむろ湖）を一望できます。

ダム天端見学

天端通路から周辺の山々をご覧頂けます。

※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。

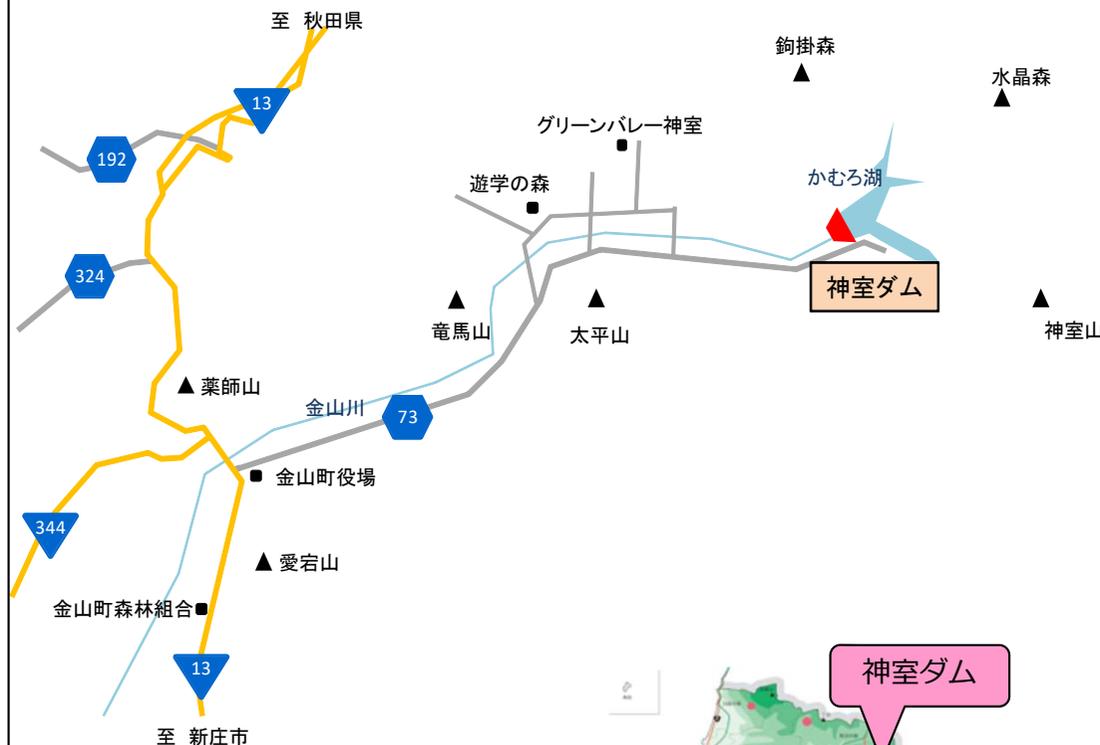


▲展望室で概要を説明

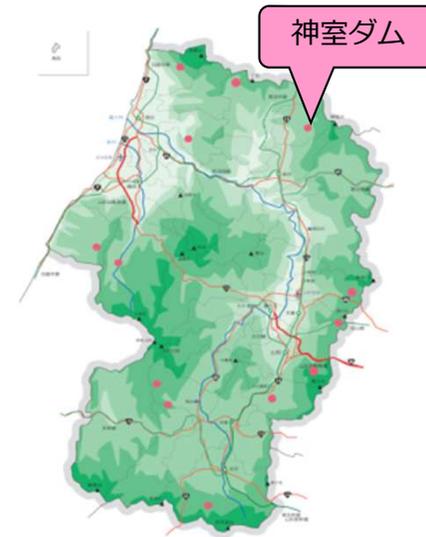


▲ダム天端見学の様子

交通アクセス



- ◆所在地：最上郡金山町有屋
- ◆金山町から（自動車）金山町役場から約15分
- ◆新庄方面から（自動車）新庄市街から約45分



神室ダム [ダム湖とブナ原生林が織り成す自然景観]

ダムのおすすめビューポイント

■ 展望広場

ダム本体を見るには、展望広場がおすすめです。

【行き方】

ダム堤体手前の駐車場から、階段を下りてすぐの所にあります。

■ ダム天端中央

かむろ湖や周辺の景色を一望できます。

【行き方】

駐車場から徒歩にてお進みください。



ダム周辺の見どころ

■ 神室連峰

「[神室山](#)」を主峰とする神室連峰は別名“東北のミニアルプス”と呼ばれています。神室ダム周辺には、神室山と水晶森への登山口があります。

■ グリーンバレー神室

キャンプ場やスポーツ施設、スキー場が整備された森林レクリエーション施設。付近には宿泊施設や温泉施設も併設されています。

■ 遊学の森

杉やブナの林に囲まれた自然環境の中で、様々な常設プログラムにより、一年を通じて森を楽しむことができます。

■ 秋の紅葉

ダム周辺では、11月上旬頃にかけて紅葉が見頃となります。

◆問い合わせ先：最上総合支庁建設部 河川砂防課（ダム管理担当）

【TEL】0233-29-1413 【住所】新庄市金沢字大道上2034

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

田沢川ダム [伝統と緑の古里に映える美しいダム]



◆ダムの概要

田沢川ダムは、洪水調節、河川機能の維持、水道用水の供給を目的として、平成13年に完成した重力式コンクリートダムです。また、管理用電力供給を目的とした水力発電施設を設置しています。

◆見学可能時期：4月下旬～11月

◆ダム見学

ダム公園

はじめに田沢川ダムの概要や役割を説明します。

ダムの外階段を下りて、ダム施設を見学します。

ダム内部通路（10分）
ダム内部を移動しながら、設備について説明します。

ダム堤体上部（10分）
エレベーターを使ってダム堤体上部に移動します。

**災害により、
現在ダムを見学することができません**

災害により、

現在ダムを見学することができません

※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



▲ダム内部通路での説明



▲ダム堤体上部での説明

交通アクセス



- ◆所在地：酒田市大字山元（旧平田町）
- ◆最寄り駅：砂越駅
砂越駅から車で約30分
- ◆酒田方面から（自動車）
日本海東北自動車道酒田ICから約30分

田沢川ダム [伝統と緑の古里に映える美しいダム]

ダムカード配布

ダムのおすすめビューポイント

■ダム管理所脇にある公園

ダムと周辺の景色を見渡すことができます。



ダム周辺の見どころ

■展望広場

ダム中央の広場から雄大な湖面や周囲の自然景観を眺めることができます。
広場には平田町出身の彫刻家石黒光二氏のモニュメントも設置されています。

■旧阿部家

元禄3年（1690年）の創建といわれる古民家で市指定の文化財です。代々坂本新田村で村役（肝煎）を務めた阿部喜助氏の住居で、内部は片中門造りで柱は雑木をチョウナ仕上げされています。

■眺海の森

庄内平野を一望できる展望台や星の観察ができる天体観測館があります。宿泊施設やキャンプ場、スキー場もあるので、一年を通して楽しむことができます。

■十二滝

大小12の滝から構成され、岩肌をつたって流れ落ちる白い水しぶきや緩急の変化ある水の流れが、滝ごとの表情をまったく違ったものになっています。

◆問い合わせ先：庄内総合支庁建設部 河川砂防課（ダム管理担当）

【TEL】0235-66-5634 【住所】東田川郡三川町大字横山字袖東19-1

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】田沢川ダム管理所 9:30～15:30（土・日・祝日・年末年始を除く）

※作業等で職員不在の場合がありますので、事前にお問い合わせください。

《災害のため、現在ダムカード配布停止中》

ダムカード配布



◆ダムの概要

綱木川ダムは、最上川水系鬼面川の支川綱木川に建設された中央コア型ロックフィルダムで、洪水調節・河川環境の保全・水道用水の目的を持った多目的ダムです。

◆見学可能時期：5月中旬～10月中旬
月曜日～金曜日 9:30～15:00
(土・日・祝日は見学出来ません)

◆見学コース（総所要時間50分程度）



ダム概要説明(15分)
ダムの概要・役割・施設等について説明します。

5分

ダム連絡通路(30分)
ダム管理所から連絡通路を通りダムの内部を見学できます。

※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



▲ダムの概要を説明



▲ダム内部の見学

交通アクセス



- ◆所在地：米沢市大字築沢
- ◆最寄り駅：米沢駅
米沢駅から車で約30分
- ◆米沢方面から（自動車）
米沢市役所から約25分
- ◆山形方面から（自動車）
東北中央自動車道米沢北ICから約30分
東北中央自動車道米沢中央ICから約30分



ダムのおすすめビューポイント

■ダム直下流県道橋（糸畔橋）

洪水吐放流路を正面に見ることができる場所です。4月から5月の融雪期には迫力のある越流が正面から見るすることができます。

【行き方】

車道上ですので、車窓からの見学になります。

■ダム堤体左岸側

湖面上流やダム堤体を広範囲に見渡すことができる最も見晴らしの良い場所です。

【行き方】

ダム管理所付近に駐車して、堤体天端を左岸側に渡ります。



ダム周辺の見どころ

■上杉まつり

上杉まつりは、米沢上杉家の家祖である上杉謙信公を祀る上杉神社、上杉鷹山公上杉景勝公、直江兼続公などを祀る松岬神社の春の例大祭として始まります。期間中、市内はまつり一色に彩られ、多くのイベントに沸き返ります。

（4月下旬から5月上旬）<http://uesugi.yonezawa-matsuri.jp/>

■置賜秘湯八泉と米沢八湯

全市町村に温泉が湧く温泉王国の山形。中でも県南部置賜地方の人里離れた山奥には個性派ぞろいの名湯・秘湯がそろっています。ひっそりと湧く、どん詰まりへの秘湯めぐり。山形の奥行きを感じる旅を始めてみませんか・・・。

<http://www.love-yone.com/hitou/>

■上杉雪灯籠まつり

毎年2月第2土曜・日曜に、松が岬公園一帯を主会場に2日間にわたって約300基の雪灯籠、3,000個の雪ぼんぼり(雪洞)に燭が揺らぐ情景には温もりと美しさがあり、幻想の詩情を添えて人々をメルヘンの世界へと誘う。

松が岬公園内の鎮魂の丘には巨大な雪で作った鎮魂の塔が建ち、第2次世界大戦で灼熱の南方に、故郷の白い雪に想いを残して散った郷土の英霊のための鎮魂祭が行われ、献灯される市民の列は夜遅くまで続く。（米沢市観光協会より引用）

<http://yukidourou.yonezawa.info/>

■兜山（かぶとやま）

上杉家の米沢移封に際し、直江兼続が城下の整備を進めるため、山頂から城下を眺めて屋敷や道路、堰の配置など、現在の市内の基礎ともなる町割りをきめたとされる兜山（標高1,199m）は山頂から北側に米沢市内、東側に吾妻連峰や天元台が一望できます。

◆問い合わせ先：置賜総合支庁建設部 河川砂防課

【TEL】0238-26-2231 【住所】米沢市金池七丁目1-50

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】綱木川ダム管理所 9:30~16:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

※作業等で職員不在の場合がありますので、事前にお問い合わせください。

留山川ダム [砂防ダムと共に流域の安全を守るダム]

ダムカード配布



- ◆ダムの概要

留山川ダムは、最上川水系押切川支川留山川に建設された重力式コンクリートダムで、河川環境の保全、洪水調節、かんがい用水の目的を持った多目的ダムです。平成23年度に完成しました。
- ◆見学可能時期：4月下旬～11月

◆見学コース（総所要時間 約40分程度）

事前
申込

平日
のみ

団体
のみ

ダム堤体

ダム上流、下流を見学しながら堤体を歩きます。

ダム管理所

ダム管理所2Fにある操作室を見学します。ダムを管理するための様々な機器がご覧いただけます。

ダム監査廊

通常見ることが出来ないダムの内部を見学できます。

※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



▲ダム管理所外観



▲貯水池上流の砂防ダム

交通アクセス

- ◆所在地：天童市山口
- ◆最寄り駅：天童駅
天童駅から車で約30分
- ◆東北中央自動車道天童ICから車で約35分
- ◆山形空港から車で約30分



留山川ダム

留山川ダム [砂防ダムと共に流域の安全を守るダム]

ダムカード配布

ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体直下

ダム堤体を下流から見渡せます。

【行き方】

ダムへ向かう道路の途中にあります。

■展望広場

ダム湖全貌及びダム堤体を上流側から見渡せます。

【行き方】

ダム管理所の奥に進んだところにあります。解説板が設置されています。



ダム周辺の見どころ

■市民広場

ダム上流にある市民広場は、2013年に整備されダム湖を眺望できます。

■天童高原

夏は自然散策・キャンプなど、冬はスキー場として楽しむことができます。また、通年を通してイベントを開催しております。

詳しくは、天童市のHPをご覧ください。

■若松観音（通称：わかまつかんのん）【縁結びの神様】/若松寺（じゃくしょうじ）

平成20年で開山300年を迎えた縁結びのお寺。たまたま訪れた女性が住職と握手をしたところ「良縁」に恵まれたとの話。住職との「良縁の握手」は要予約です。

■ジャガラモガラ

道の駅・天童温泉「わくわくランド」東、県道279号線から少し入ったところにあるジャガラモガラ風穴。暑い季節の避暑地、冷たい湧き水も最高です。

■天童温泉

山形空港から15分、山寺まで15分、人間将棋、将棋の駒の生産地としても有名な天童温泉。駅周辺に多くのホテル・旅館があり、アクセスの良い温泉街です。

◆問い合わせ先：村山総合支庁建設部 山形統合ダム管理課

【TEL】023-631-3526 【住所】山形市小白川町四丁目10-7

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】①留山川ダム管理所 9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

②山形統合ダム管理課 9:00～16:30（土・日・祝日・年末年始を除く）

※11月末から4月下旬までは、山形統合ダム管理課においてのみ配布します。

最上小国川流水型ダム [アユが泳ぐ清流と流域住民を守る]

ダムカード配布



◆ダムの概要

最上小国川流水型ダムは、最上川水系最上小国川に令和2年に完成した重力式コンクリートダムで、洪水調節に特化した流水型ダムです。

◆見学可能時期：4月下旬～11月



◆見学コース（総所要時間 30分程度）

ダム堤体周辺（左岸側）

ダム上流、下流を見学しながら堤体の近くを歩きます。

ダム監査廊

通常見ることができないダムの内部を見学できます。

ダム管理所

ダム管理所2Fにある監視室を見学します。ダムを管理するための様々な機器がご覧頂けます。



▲ダム天端見学の様子



▲ダム監査廊内見学の様子

交通アクセス



最上小国川流水型ダム

- ◆所在地：最上郡最上町大字富澤
- ◆最寄り駅：赤倉温泉駅
赤倉温泉駅から車で約10分
- ◆新庄方面から（自動車）
新庄市街から約50分
- ◆山形方面から（自動車）
東北中央自動車道尾花沢ICから約50分



最上小国川流水型ダム

最上小国川流水型ダム [アユが泳ぐ清流と流域住民を守る]

ダムカード配布

ダムのおすすめビューポイント

■ダム天端中央

ダム上流や周辺の景色を一望できます。

【行き方】

駐車場から徒歩にてお進みください。

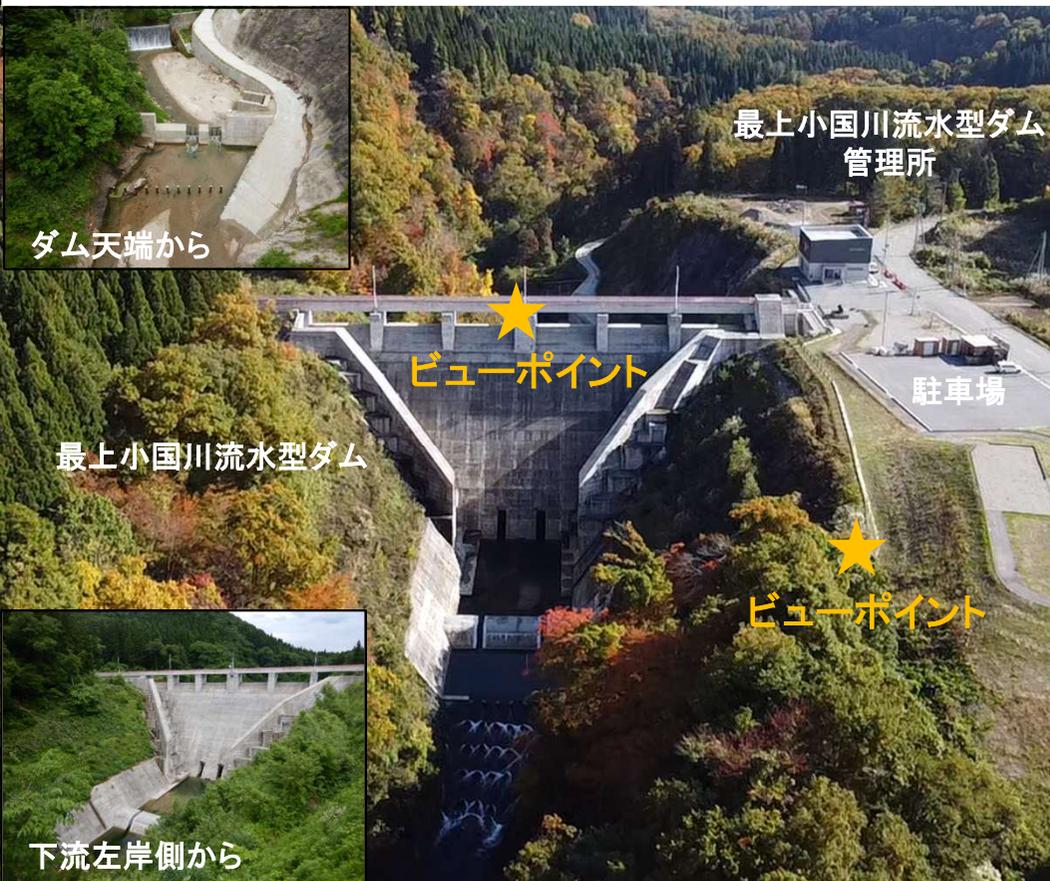
■ダム堤体下流左岸側

ダム堤体を下流から見渡せます。

【行き方】

駐車場から転落防止柵に沿って進んだところにあります。

ダム定点カメラが設置されている場所です。



ダム周辺の見どころ

■赤倉温泉

新庄市から車で40分。慈覚大師により貞観5年に開湯したという赤倉温泉。源泉かけ流しの天然岩風呂が有名です。河床にはお湯が湧き出る箇所もあり、探すのも一興です。

■赤倉温泉スキー場

良質な雪質、頂上からの壮観な眺めなど、豊かな自然の中でスキーが楽しめます。

■封人の家（国指定重要文化財）

元禄2年松尾芭蕉が滞在した旧有路家の住宅。芭蕉宿泊建物としては唯一現存する、たいへん貴重な国指定重要文化財です。

■前森高原

広大な草原で乗馬体験が可能。キャンプ場がある他、アイスクリームづくりや手作りソーセージなども楽しめます。大人から子供まで楽しめる体験型レジャーゾーン。

■瀬見温泉

新庄市から車で20分。義経弁慶伝説の名所旧跡が残る瀬見温泉。弁慶が削った岩から湧き出た湯という伝説が語り継がれており、足湯も楽しめます。

■若あゆ温泉

新庄市から車で20分。若あゆ温泉からの眺望は山形県の眺望景観資産第4号に指定。コテージやキャンプ場が整備されている他、テニスコートや野球場などの運動施設もあり、週末や連休には多くの家族連れや友人たちの集いなどで大人気です。

◆問い合わせ先：最上総合支庁建設部 河川砂防課（ダム管理担当）

【TEL】 0233-29-1443 【住所】 新庄市金沢字大道上2034

【ホームページ】 山形県のホームページ→サイト内検索に「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】 「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館（最上郡最上町大字富澤817-1）

9:00～20:30（水曜日は13:00～20:30）

「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館の休館日及び営業時間外を除く

※第2、第4水曜日は定休日になります。